

# 令和4年度・上部団体主催大会京都府代表選手選出方法について

一般社団法人京都府ボウリング連盟

- ※ JBC主催大会に出場する者は、申込締切（大会開催日1ヶ月前）前月末までに公認ゲームを月10ゲーム以上消化していること
- ※ 予選を兼ねる競技会に参加する場合は、競技会参加申込時点で、予選参加を明記する必要がある（競技会当日の予選参加申込不可）

## 全日本選手権大会

### 消化ゲームについて

- (1) シード・(2) 予選会ともに当該年度4月から11月末までにJBC公認ゲームを60ゲーム以上消化しており、且つ1月末までに100ゲーム以上消化することが可能な者。

以下の条件を満たす選手をシードまたは予選会参加資格者とする。ただし、競技会については前年度12月から当該年度11月までを対象とする。

### (1) シード

・次のいずれかに該当する選手をシードする。

- ※ 当該年度ナショナルチーム・ユースナショナルチームメンバー
- ※ (前年度) 全日本選手権大会 選手権者
- ※ 全日本選抜選手権大会 選手権者
- ※ 全国都道府県対抗選手権大会 選手権者
- ※ 西日本選手権大会 選手権者
- ※ 以下の各大会のうち2大会以上の選手権者  
関西選手権大会、関西選抜選手権大会、京都府選手権大会、京都府選抜選手権大会、KBFイヤリーチャンピオンシップ、京都府社会人実業団選手権大会（個人総合）
- ※ 次の競技会について、該当者に（シードポイント）1ポイント与え、合計5ポイント以上を獲得した者（但し、同一大会でのポイントは1ポイントのみとする）

①国民体育大会	⇒各種目入賞者
②(前年度)全日本選手権大会	⇒各種目入賞者、マスターズ戦出場者
③全日本選抜選手権大会	⇒決勝戦出場者
④全国都道府県対抗選手権大会	⇒各種目入賞者、選手権者決定戦出場者
⑤西日本選手権大会	⇒各種目入賞者、選手権者決定戦出場者
⑥上記以外のJBC主催大会（西日本シニアを除く）	⇒各種目入賞者、個人決勝出場者
⑦関西選手権大会	⇒各種目3位までの入賞者
⑧関西選抜選手権大会	⇒3位までの入賞者
⑨上記以外の関西連盟主催大会（関西シニアを除く）	⇒各種目3位までの入賞者
⑩京都府選手権大会	⇒マスターズ戦3位までの入賞者
⑪(前年度)京都府選抜選手権大会	⇒3位までの入賞者
⑫(前年度)イヤリーチャンピオンシップ	⇒3位までの入賞者
⑬京都府社会人実業団選手権大会	⇒個人総合3位までの入賞者
⑭(前年度3次～当該年度2次)メジャーリーグ	⇒優勝者（複数回優勝の場合も1Pのみ）

### (2) 予選会

当該年度KBFイヤリーチャンピオン参加資格者

- ※ 予選通過選手が、代表選手を辞退した場合は、次年度予選参加不可

## 全日本選抜選手権大会 ※ 令和5年度

- ① 大会参加資格者
- ② 連盟推薦選手  
(前年度) 京都府選抜選手権優勝者 (6位入賞者まで繰下げ)  
欠員の場合は、男子前年度「リーグ」全期通算「アベレージ」上位者 (繰下げなし)  
女子前年度個人リーグ「全期通算」アベレージ上位者 (繰下げなし)

全日本実業団産業別選手権大会 予選会を実施  
全日本実業団選手権大会 予選会を実施  
全日本実業団都市対抗選手権大会 予選会を実施  
前年度優勝チームはシードとし、メンバー変更可

## オールジャパンレディストーナメント

- ① 前年度優勝者 (当該部門のみ) をシード
- ② オール京都レディストーナメントを予選とする

全日本新人選手権大会 京都府新人競技大会を予選とする  
(成年入会后3年以内・少年通算3回まで)

## 全日本年齢別選手権大会

- ① 前年度優勝者 (当該部門のみ) をシード
- ② 京都府年齢別を予選とする

## 全国高等学校選手権大会

- ① 前年度優勝校はシードとし、メンバー変更可
- ② 京都府高等学校選手権大会を予選とする

## 全日本シニア選手権大会

- ① 前年度優勝者 (マスターズシニア部門のみ) をシード
- ② 京都府シニア選手権大会を予選とする (予選のみ対象)

## 全日本クラブ対抗選手権大会

- ① 前年度優勝チームはシードとし、メンバー変更可
- ② 関西地区開催の場合 : 予選会を実施  
関西地区以外での開催 : フリーエントリー (参加者多数の場合は予選実施の場合あり)

## 全日本中学・高校選手権大会、全日本小学生競技大会

- ① 当該年度全日本ユースナショナルチームメンバー
- ② 前年度優勝者をシード
- ③ 京都府ジュニア選手権を予選とする (決勝戦を含む)

全国都道府県対抗選手権大会 (未定)

## 国民体育大会（成年・少年）

選考会（予選）を実施（選考会参加資格は、当該年度JBC会員であり、京都府から出場できるもの）

## 日本スポーツマスターズ

- ① 前年度選手権者をシード
- ② 京都府マスターズ選手権大会を予選とする（予選のみ対象）  
※ 予選通過選手が、代表選手を辞退した場合は、次年度予選参加不可

## 西日本選手権大会

- ① メジャーリーグ参加者4名で編成したチームはシードする  
（参加申込次点で、メジャーリーグに在籍していること）
- ② 予選会を実施する

## 西日本シニア選手権大会

- ① 前年度優勝者（当該部門のみ）をシード
- ② 京都府シニアオープンを予選とする

## 関西選抜選手権大会

- ① 大会参加資格者
- ② 連盟推薦選手（3名）
  1. KBFイヤリーチャンピオン優勝者（6位まで繰下げ）
  2. 男子1～3次メジャーリーグ全期通算アベレージ上位者（1名）  
女子個人リーグ1～3次通算アベレージ上位者（1名）
  3. 当該年度1月・2月実施のジュニア記録会上位者

## 関西選手権大会

- ① メジャーリーグ参加者4名で編成したチームはシードする  
（予選参加申込時点で、メジャーリーグに在籍していること）
- ② 予選会を実施する

関西シニア選手権大会 京都府シニアオープンを予選とする

## 関西実業団選手権大会

- ① 前年度優勝チームはシードとし、メンバー変更可
- ② 予選会を実施

## 関西クラブ対抗競技大会

- ① 前年度優勝チームはシードとし、メンバー変更可
- ② 京都府3人チーム競技大会を予選とする

## 関西年齢別選手権大会

- ① 前年度優勝者をシード
- ② 第1～2次メジャーリーグ通算アベレージ上位2名  
各年代（2名×6部門：12名）（繰下げあり）
- ③ 京都府年齢別を予選とする

## 関西ダブルス競技大会

- ① 前年度優勝チームをシード（同一部門のみ・メンバー変更不可）
- ② 京都府2人チームを予選とする（予選のみ対象）

関西ジュニア選手権大会 4月度ジュニア記録会を予選とする。

関西新人競技大会 京都府新人競技大会を予選とする  
(成年入会后5年以内・少年制限なし)

## ジュニア・ジャパン強化選手の連盟推薦基準について

自己推薦とする。

但し、以下いずれかの条件を満たしていること。

- ①当該年度において全日本中学・高校選手権に出場予定選手であること。
- ②過去においてジュニア・ジャパン認定会に出場した選手であること

上記①・②の条件を満たした選手のうち、6月度ジュニア記録会（予選6ゲーム）の結果により、上位10名(男5名・女5名)までの選手を連盟の推薦者とする。

ただし過去において、JBC主催大会(小学生大会を除く)で入賞した選手は、シード選手として扱う。

連盟の推薦基準をクリアした選手は速やかに推薦書を連盟に提出すること。

その後 JBC の書類選考を通じて **ジュニア・ジャパン強化選手認定会（例年8月）** に参加者が決定される。

ジュニア・ジャパン強化選手認定会で、選抜認定された場合、**ジュニア・ジャパン選抜強化合宿（例年10月）** に参加することができる。